

科目名	RTW技術	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	150	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

既製服のデザイン、縫製の一貫した知識と技術を持った人材の育成。

【科目の概要】

素材の多様化、縫製機器の発達に伴い、素材に応じた縫製方法、工程を分析し作品を仕上げることによって既製服縫製のテクニックの習得を目指す。

デザイン、製図、シルエットチェック、仕様書、工業用パターン作成、縫製の実習。

【授業計画】

75分/コマ		前期	↓	後期
1・2	テーラードジャケット製図		31・32	牛革のスカート
3・4	テーラードジャケット裁断		33・34	↓
5・6	テーラードジャケット縫製		35・36	↓
7・8	↓		37・39	創作デザインドレス(上田学園コレクション作品振替)
9・10	↓		39・40	トワール組
11・12	↓		41・42	↓
13・14	↓		43・44	↓
15・16	脇ゴムスカート		45・46	↓
17・18	↓		47・48	↓
19・20	↓		49・50	↓
21・22	↓		51・52	↓
23・24	子供服		53・54	↓
25・26	↓		55・56	↓
27・28	↓		57・58	↓
29・30	提出 試験		59・60	↓
			61・62	↓
			63・64	↓
			65・66	↓
			67・68	↓
			69・70	↓
			71・72	↓
			73・74	↓
			75・76	↓
			77・78	↓
			79・80	↓
			81・82	↓
			83・84	↓
			85・86	↓
			87・88	まとめ
			89・90	試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『ジャケット』『スカート』『ワンピース』『縫い方全書』『洋裁』 上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

筆記用具、洋裁道具一式、製図用具一式

科目名	クリエイションテクニックⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	50	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

クリエイションに必要なクチュールの要素のある繊細な素材の扱い方、工業用の作品へのデザインとして取り入れ方などを視野に入れて部分縫いで習得。

【科目の概要】

繊細な素材にも対応出来た上で、作品としてデザインに取り入れ、効率よく製作する方法を習得。

【授業計画】

前期

75分/コマ

- 1・2 就職用作品(セットアップもしくはワンピース)製図
- 3・4 就職用作品 裁断
- 5・6 就職用作品 縫製
- 7・8 ↓
- 9・10 ↓
- 11・12 ↓
- 13・14 ↓
- 15・16 ↓
- 17・18 ↓
- 19・20 チュールレース・ケミカルレースの部分縫い
- 21・22 ↓
- 23・24 ↓
- 25・26 ベルベットの部分縫い
- 27・28 ↓
- 29・30 まとめ、試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

配布プリント、『縫い方全書』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

洋裁道具一式・製図用具一式

科目名	パターンメイキングⅢ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

基本パターンから各種デザインパターンへの理論的な展開方法を学び、工業用パターンの作成までを修得。
女子衣料の規格サイズの理解。既製服のサイズ展開の基本知識を養う。

【科目の概要】

ファッション産業において海外に生産を移行している時代、オリジナルデザイン、シルエットを表現できる技術は、確かなパターン力によるところが大きい。本授業では基本パターンの製図からトワールチェックし工業用パターンを作成。各種デザインパターンへ理論的に展開トワールチェック後、パターン作成まで。基本のアイテムのサイズ展開の方法を修得する。

【授業計画】 75分/コマ	前期		後期
1・2	概論 工業用パターンの知識 テーラードJK作図復習	31・32	グレーディング 概論 タイトスカート
3・4	ジャケット原型(テーラードカラー) 作図 パターン作成トワール組み立てチェック	33・34	身頃 袖
5・6	表襟の展開、見返しの展開 裏地の作成方法 工業用パターン	35・36	↓
7・8	ゴージダーツⅡ種	37・38	メンズジャケット 作図
9・10	↓	39・40	↓
11・12	↓	41・42	↓ パターン作成
13・14	ダブル打合わせピークドラペルジャケット 基本からの展開	43・44	ラグランコート 作図、トワール組立て
15・16	↓	45・46	パターン作成
17・18	↓	47・48	↓
19・20	ショールカラージャケットへ展開 基本からの展開パターン作成、見返し作成	49・50	↓
21・22	↓	51・52	船形袖のコート 作図 トワール組
23・24	↓	53・54	↓
25・26	ブラウス 作図、トワール組立て	55・56	↓
27・28	↓	57・58	工業用パターン作成
29・30	前期試験	59・60	後期試験 パターン作成

【成績評価方法】

課題作品評価 60% 期末試験 30 % 授業態度 10 %
以上を指導要項の認定基準に基づき総合的に評価する

【教科書・参考書】

オリジナルプリント
山路俊美『紳士服製図・型紙の作り方』上田安子服飾専門学校

【教材・教具】

実寸製図用具・トワール(デザインに合わせた的確な厚さの物)・
シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	108	作成者	佐山 孝典

【科目の到達目標】

アパレル企業での企画業務に役立つデザイン画作成、画像処理などのPCスキルを習得する。
また、アパレル産業の現状、ファッション関わる様々な知識を得る。

【科目の概要】

アパレルの企画業務に必要なデザイン力、描画力が身につく課題を課す。
課題作品は、手描きと共にPCを使いデジタルデータで作成できる演習を行う。
また、アパレル、ファッション関わる様々な事象を解説する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	アパレル産業とファッションの現状解説		31 32 ドローイング選手権作品 1
2	デザイン画用基本ボディの作成		
3	演習 手描きドローイングをPCで着色		33 34 ドローイング選手権作品 2
4	外部コンテスト応募 1 (1)		
5 6	外部コンテスト応募 1 (2)		35 36 ポートフォリオ 作成 1
7 8	イラストレーター、フォトショップ演習 1		37 38 ポートフォリオ 作成 2
9 10	イラストレーター、フォトショップ演習 2		39 40 ポートフォリオ 作成 3
11 12	イラストレーター、フォトショップ演習 3		41 42 ポートフォリオ 作成 4
13 14	デザインの基礎知識 1		43 44 デザインの基礎知識 3
15 16	就活用 企画書作成 1		45 46 外部コンテスト応募 2(1)
17 18	就活用 企画書作成 2		47 48 外部コンテスト応募 2(2)
19 20	就活用 企画書作成 3		49 50 オリジナルデザイン 企画書 1
21 22	就活用 企画書作成 4 プレゼン発表		51 52 オリジナルデザイン 企画書 2
23 24	デザインの基礎知識 2		53 54 オリジナルデザイン 企画書 3
25 26	上田学園コレクション 企画・デザイン 1		55 56 オリジナルデザイン 企画書 4
27 28	上田学園コレクション 企画・デザイン 2		57 58 オリジナルデザイン企画書 プレゼン発表
29 30	課題まとめ 試験		59 60 課題まとめ 試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

PC USBメモリ 筆記用具 描画用具

科目名	商品企画	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20% 演習 80%
時間数	54	作成者	野田光晴

【科目の到達目標】

現場の内容を明確に理解し作業ができる

【科目の概要】

アパレルの生産から店頭までを考えたマーチャндаイジングとマーケティングを修得

【授業計画】

75分/コマ

- 1・2 一般アパレル業界の解説
- 3・4 原価計算① 原価と粗利益と価格
- 5・6 原価計算②上代の設定と市場の関係
- 7・8 原価計算③月別予算と商品構成
- 9・10 各月の商品企画
- 11・12 期中企画①リサーチ 追加企画
- 13・14 期中企画②売上からの提案
- 15・16 ブランディング①コンセプトとターゲット
- 17・18 ブランディング②シーズンテーマとMD週
- 19・20 ブランディング③アイテムの構成
- 21・22 ブランディング④ブランド発信の重要性
- 23・24 ブランディング⑤デザイン出し
- 25・26 ブランディング⑥デザイン出し
- 27・28 プレゼンテーション
- 29・30 期末テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期7回
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	23	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つ専門的なビジネス知識の構築。

【科目の概要】

アパレル業界に必要なキーワードとファッションの流れを解説。

ファッション業界のしくみを知り、商品企画から生産、流通、販売促進にいたる専門知識を講義、映像解説により修得。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 繊維ファッション産業の流れ
- 2 ファッションビジネスの最近の傾向
- 3 アパレル企業の概要
- 4 小売企業 百貨店、量販店、専門店の概要
- 5 マーケティングの基礎知識
- 6 マーケティングの分類方法
- 7 ファッションマーチャンダイジングの基礎
- 8 アパレル企業の商品化計画、小売企業の品揃え計画
- 9 小テスト
- 10 ファッション流通、
- 11 アパレルメーカーと小売企業の取引
- 12 アパレル企業の計数知識
- 13 売上高、粗利益、目標達成率、前年対比、商品回転率、坪効率、客単価
- 14 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

書籍『ファッションビジネスⅠ』

【教材・教具】

配布プリント

科目名	コンピュータ演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期8回
コース	ファッションクリエイター夜間コースデザイン専攻		夜間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	27	作成者	林 和子

【科目の到達目標】

Illustrator&Photoshopのデザインソフトの活用し、仕様書などに必要なツールの修得する。
指示書などに必要なハンガーイラスト、指示イラストがツールを使用して作成できる。
アパレルCADを使用し、理解し、ブラウスパターンを作成できる。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】 75/コマ	前期	【授業計画】 75/コマ	後期
1	就活用自己PR表作成		
2	ロゴマークを作成 (Illustrator応用)		
3	・ブラウス (CAD)		
4	ブラウス縫製仕様書作成 (ハンガーイラスト応用)		
5	ブラウスパターン作成		
6	工業用パターン作成		
7	製図 (表地・芯地)		
8	パターンチェック		
9	情報入力、地の目入力、コメント入力		
10	縫代付け、マーキング		
11	縫製指示書作成 (Illustrator応用)		
12			
13			
14			
15	√		
16	まとめ		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具